



ニュース&トピックス

『親の会』のビデオがネットで見られるようになります

基本的に毎月行われる予定の親の会（8月は夏休みのため休会）。毎回、出席していただきたいと思って開催しているのですが、お仕事のため出席できない方もいらっしゃると思います。そこで、HPでご覧いただけるようにただいま準備中です。ご覧いただけるようになりましたら、HPでご案内いたします。もうしばらくお待ちください。

駐車スペースについて

- ① トライアングルの裏に駐車スペースをご用意しています。駐車が10分以内の場合はご利用ください。
- ② 駐車時間が10分を超える場合は、お近くの有料駐車場をご利用ください。
- ③ 表側に一時停車する場合は、1階のテナントさん・ご近所のご迷惑になりますので、テナントさんの入り口付近を避けてトライアングルの入り口前に止めるようにお願いします。

ご意見・ご感想をお寄せください

第2回目のニュースレター、いかがでしたか。まだまだ、内容を充実させていきたいと思っています。

皆様のご協力をお願いします。ご意見・ご感想等、なんでも結構です。下のメールアドレス宛にどしどしお送りください。よろしく申し上げます。

triangle@shizuoka-fukushi.or.jp

梅雨

の影響で遅れていた蝉の声が、取り返そうとばかりにけたたましく聞こえてきます。いかがお過ごしですか？今年の夏は一段と暑さを厳しく感じます。お子さんたちは夏休みで外で遊ぶことも多いと思いますが、熱中症などにならないよう水分補給をしっかりとってあげてくださいね。

ニュースレター第2号をお届けします。育児の参考にさせていただければ幸いです。

子どもの持ち味を輝かせるために

特定非営利活動法人しずおか福祉の街づくり理事 石川 誠

38年

間の教員生活を終えて3年前に退職いたしました。そのうち29年間を特別支援教育に関わらせていただきました。この度『しずおか福祉の街づくり』の理事をさせていただく機会を得ました。これまでの知識と経験を活かすとともに、放デイのメリットを活かして、学校教育では十分取り組めなかったことにもチャレンジしていけたらと期待しています。



私の願いは、トライアングルに通ってくる子が輝いていくために、関係する学校・家庭・放デイのそれぞれの場の指導・支援に加え、三者での協働作業をしていくことでよりその子の輝きを増していくことです。そのためには、まずスタッフの皆さんと学び合う場が必要です。4月は放デイのスタート前に『私の考えるトライアングルでの療育』研修を2回実施、6月には事例検討会を2回実施いたしました。今後も継続的に学び合っていきたいと願っています。

また、保護者の皆様への学習会も計画し、初回は4月のスタッフ研修の内容を中心にお伝えし、7月には『夏休みを迎えるにあたって』という内容で実施しました。スタッフと保護者共々が子どもの輝きを増すための基本的な考え方を共通理解していくことで相乗効果を期待しています。

また、もう一つの学校との協働作業のツールが個別の支援計画です。多忙でブラックとも言われる学校の仕事の中、ご協力いただいていることを嬉しく思います。今後、可能な形で様々な連携をしていきたいと考えています。トライアングルでの支援についてもお伝えし、少しでもお役に立てることを願っています。



スタッフと保護者にお伝えした『3つのお願い』です。

- ① それぞれの場を『安全基地』にしてほしい。
- ② その子らしさを輝かせてほしい。
- ③ 関係者のより良い『チームワーク』を築いてほしい。

家庭、学校、放デイの機能は違っていますが、それぞれがお互いを理解し、リスペクトし合うことでその相乗効果は大きなものになることを

確信しています。理解するには、当然コミュニケーションが必要です。相手をリスペクトする心構えが、それぞれの立場で自分の領域を高めていく原動力になると 생각합니다。

トライアングルでは、この『トライアングル通信』の他、日々の保護者への連絡やホームページ上での『教室のひとこま』（<https://www.shizuoka-fukushi.or.jp/運営事業/放課後等デイサービストライアングル>）で教室の様子を発信しています。

子どもたちの輝きを増すための連携をよろしくお願いたします。

●●●●●
スタッフ紹介



小泉 美貴先生

6人家族、子どもは高1・中2・小4の3人います。

最近の楽しみ：家族がやっている剣道を応援に行くこと。あくまで見るほうですが・・・1本を取るまでの緊張感がとっても好きです。

最近の悩み：4月から始まった高1の息子の弁当メニュー。何かお勧めがあれば、ぜひ教えてください。

やりたいこと：美味しいラーメンの食べ歩きをしながらの国内旅行。外国もいいですが、国内で行ったことのないところもいっぱいあるので、あちこち行ってみたいです。

一言：日々、楽しく笑って過ごしていきたいと思っています。子どもたちの笑顔が大好き！笑顔に元気をもらいながら、トライアングルでも楽しく過ごしていけたらと思っています。

教室のひとこま



段ボールで船を作りました。この船がきっかけになって、お友達と遊べるようになった子も！思わぬ効果に驚きました。



二人揃ってバランスボールに挑戦！ダラーンと力が抜けてリラックスできました。



二人の先生にも手伝ってもらってドミノ倒しです。倒れないように慎重に。どんな風に倒れるのかワクワク！



紙に色ぬりをして作った品物を並べてお店屋さんごっこを始めました。売値をいくらにしようか相談中かな？

教室の様子はホームページでも紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

家庭で使ってほしい育児のヒント

存在 そのものが愛されていたのに、成長するにつれ『何ができたのか』と行為で評価されるようになってしまうのは普通かもしれません。しかし、行為でしか評価されない子どもは、存在の不安に襲われ自信のない大人になってしまう可能性が高いと言われています。先日の親の会で、お子さんを褒めてもらいたいという目的で、良い点を書き出すというエクササイズをやりました。目標は10個だったのですが、一番たくさん書けたお母さんでも9個が最高。多分、行為だけに目がいってしまったため、たくさん書けなかったのではないのでしょうか？そこでお勧めは、一見当たり前のように思える「たくさん遊んだね！」「いっぱい食べたね！」「よく寝たみたいだね！」というような褒め言葉。これなら気負わず簡単にできるのではないのでしょうか。褒めることで、お子さんは伸びるだけでなく落ち着いた気持ちでいられるようになるのです。ぜひ、かけがえのない存在だということを、お子さんに伝えてあげてください。

スタッフのオススメ～読み聞かせ編～

夏休 みの寝る前のひととき、『読み書かせ』をして親子で楽しんでみてはいかがでしょうか？毎日やると楽しみになり、習慣化してくるでしょう。そこで、今回は、あらためて読み聞かせの効果を考えてみました。

① 読み聞かせは子どものためだけでなく、読んでいる親自身も一緒に楽しめるものであり、親子のコミュニケーションのきっかけにもなる。② 子どもは言葉に耳を傾け、言葉への興味を膨らめる。→語彙力が育っていく。③ 聴く→言葉を理解する→知識を深める→想像力を高める→感性を豊かにする。これらが『自己肯定感』につながり、自分に自信を持ち、相手の気持ちに添えるようになる基礎となるものと思います。

児童文学作家あまんきみこさん、神沢利子さんの童話は長い間子どもに好まれています。本屋さんで一緒に本を選んだり、図書館で好きな本を借りたりすることもお勧めです。オススメの本を挙げてみました。参考にいただければ幸いです。

あまんきみこ作『きつねのおきゃくさま』『おにたのぼうし』 神沢利子作『くまの子ウーフ』『ねずみさんのすもう』 日本昔話、アンデルセン童話等々 (徳田 登志子)



編集後記 知人のFさんは、息子さんのバスケットボールチームに乱暴で情緒の安定しない子がいて気になっていました。私たちNPOの活動について関心を持っていたFさんは、チームの保護者に「批判をするのではなく理解をして接していこう」と働きかけたそうです。簡単なことのようにですが、勇気を持ってこのように行動することは、なかなかできることではないと思います。先日Fさんから、そのお子さんの様子が徐々に変わってきているという、うれしい報告がありました。(K.M.)

トライアングル

放課後等デイサービス

特定非営利活動法人 しずおか福祉の街づくり

放課後等デイサービス トライアングル

〒420-0032 静岡市葵区両替町1丁目7番5号 放生館2F

TEL：054-273-1177 FAX：054-266-4037

ホームページ：https://www.shizuoka-fukushi.or.jp/

メールアドレス：triangle@shizuoka-fukushi.or.jp